



2024年5月13日

各 位

会 社 名 株式会社ティラド
代 表 者 名 代表取締役 CEO 兼 COO
社長執行役員 宮崎 富夫
(コード番号 7236 東証プライム)
問 合 せ 先 常務執行役員
経 理 ・ 財 務 部 長 木 下 薫
(TEL 03-3373-1101)

中期経営計画T. RAD-12における株主還元方針の変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、中期経営計画T. RAD-12における株主還元方針を変更することを下記の通り決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 変更理由

当社は、中期経営計画T. RAD-12(2022年度～2025年度)において、業績に連動した株主還元として、配当性向30%以上、総還元性向90%以上を掲げてまいりました。その中で、2023年度につきましては、総還元性向94.5%となる配当還元を122期定時株主総会に付議する予定としております。2024年度以降につきましては、2023年度の還元実額を土台として、安定的で継続的な株主還元を実現してゆくため、連結株主資本配当率(DOE)を新たな株主還元の指標として導入するものです。

2. 変更の内容

従来方針	新方針
配当性向 30%以上 総還元性向 90%以上	連結株主資本配当率(DOE) 3.0%以上 ※1

※1 連結株主資本配当率(DOE) = 年間総配当額 ÷ 「連結株主資本(資本金+資本剰余金+利益剰余金-自己株式)の前期末及び当期末の平均値」

(参考情報)

上記に関連し、添付資料「企業価値向上と株主還元強化への取り組み」を併せてご確認ください。

T. RAD-12期間中における株主還元の実施状況

	2022年度	2023年度	2024年度予想	2025年度予想
1株あたり配当金	80円	180円	180円以上	
配当性向	※2	94.5%	-	
総還元性向	※2	94.5%	-	
DOE	1.4% ※3	3.1% ※3	3.0%以上	

T. RAD-12期間中の業績予想・目標・実績

	2022年度	2023年度	2024年度予想	2025年度目標
売上高	1,494億円	1,587億円	1,590億円	1,500億円
経常利益率	1.4%	3.4%	2.8%	6.0%
ROE	※2	2.9%	3.3%	10.0%

※2 2022年度は当期損失を計上

※3 参考値

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料は記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上

企業価値向上と 株主還元強化への取り組み

2024年5月

株式会社ティラド
T.RAD Co., Ltd.

T.RAD-12 業績目標

2026年3月期 業績目標

売上高

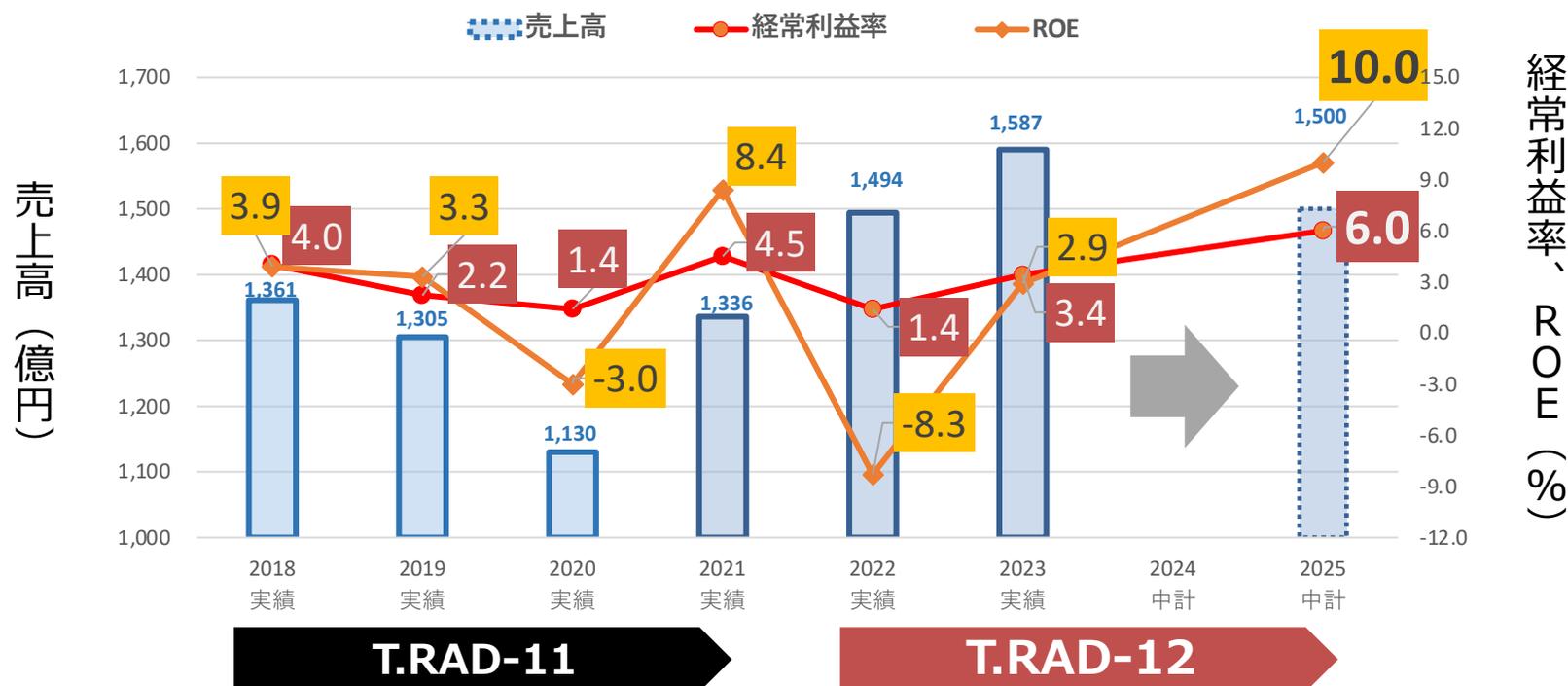
1,500億円

経常利益率

6.0%

ROE

10.0%



T.RAD-12 業績目標

単位：億円

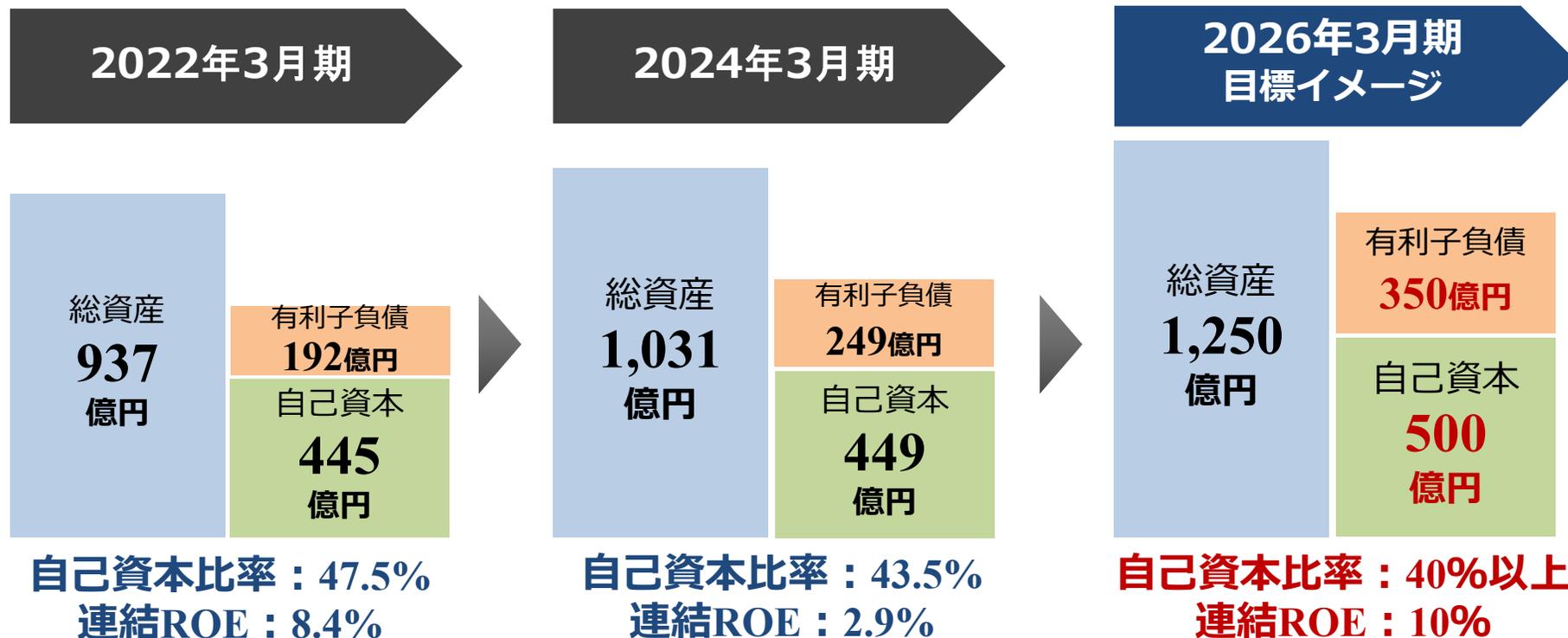
		T.RAD-11				T.RAD-12			
		実績				実績	実績	中計	
		2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
連結合計	売上合計	1,361	1,305	1,130	1,336	1,494	1,587		1,500
	経常利益	56	29	15	60	21	53		90
	経常利益率	4.0%	2.2%	1.4%	4.5%	1.4%	3.4%		6.0%
	当期純利益	17	14	▲12	36	▲36	12		50
	ROE	3.9%	3.3%	▲3.0%	8.4%	▲8.3%	2.9%		10.0%
国内合計	売上合計	668	635	563	683	728	758		
	経常利益	35	28	29	55	62	80		
	経常利益率	5.3%	4.5%	5.2%	8.0%	8.5%	10.5%		
海外合計	売上合計	787	774	653	771	879	938		
	経常利益	44	35	20	41	▲1	27		
	経常利益率	5.6%	4.5%	3.0%	5.3%	▲0.1%	2.9%		

※連結合計 = 国内子会社、連結除外、合併持ち分利益含む

	USD	EUR	CZK	THB	RMB	IDR	VND
2023年度見込み	141.82	157.09	6.37	4.13	19.94	0.0092	0.0058
T.RAD-12(2023年)中計	147.19	157.83	6.48	4.13	20.23	0.0096	0.0061

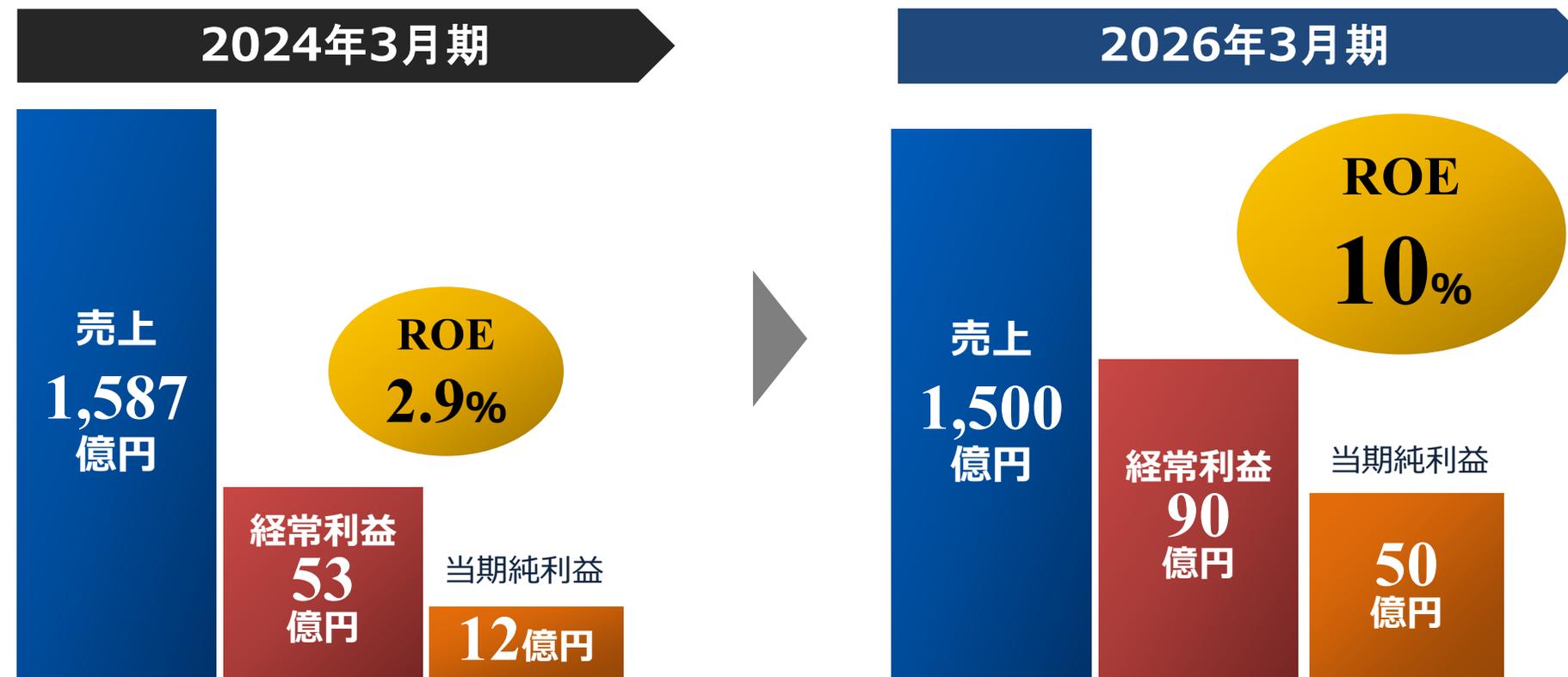
目標とするバランスシートのイメージ

T.RAD-12



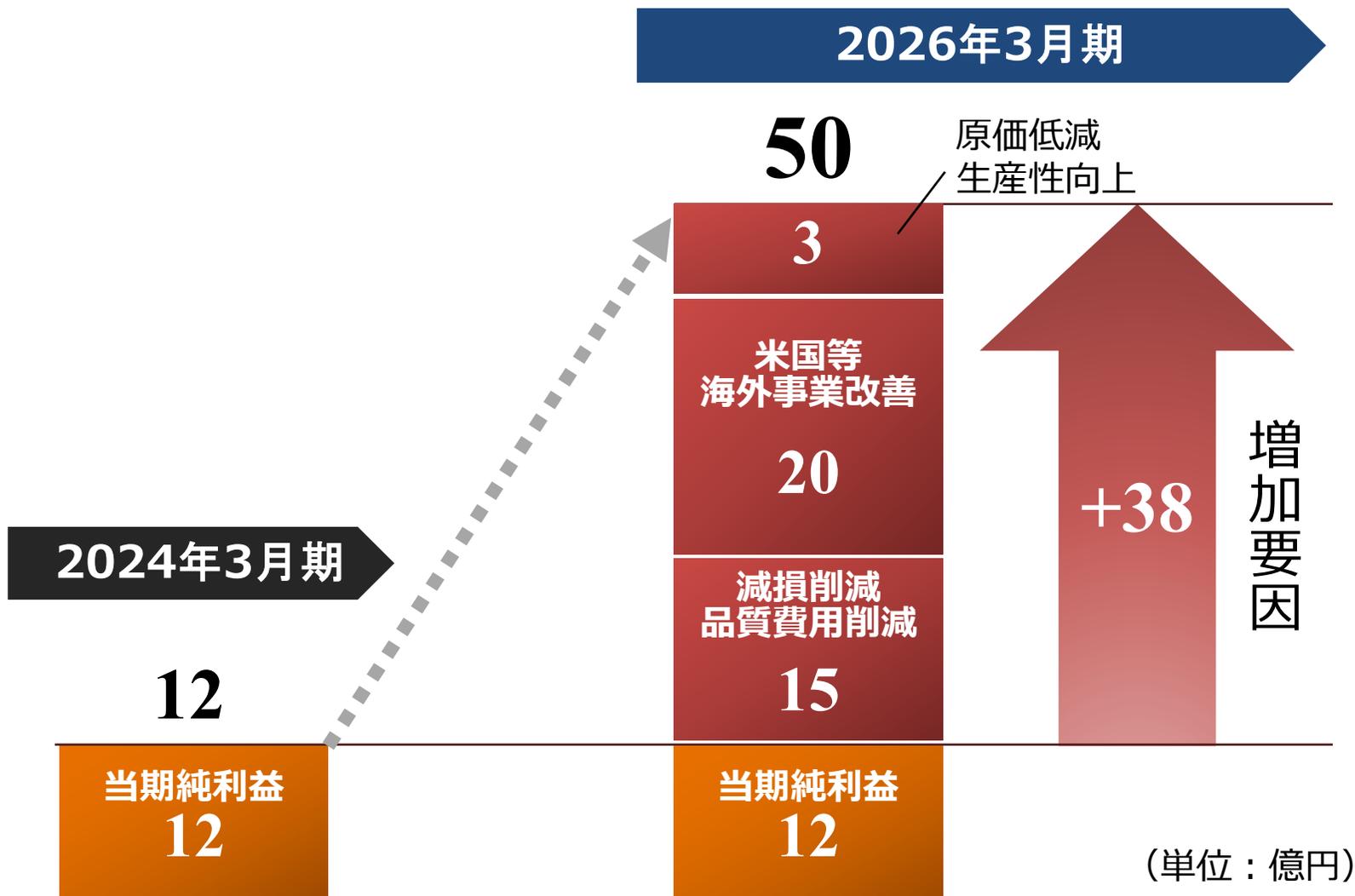
- 自己資本比率40%以上の維持
 - 有利子負債 + 100億円(24年3月期比)の活用
- 最適な財務レバレッジの構築を目指す

収益性向上への取組み



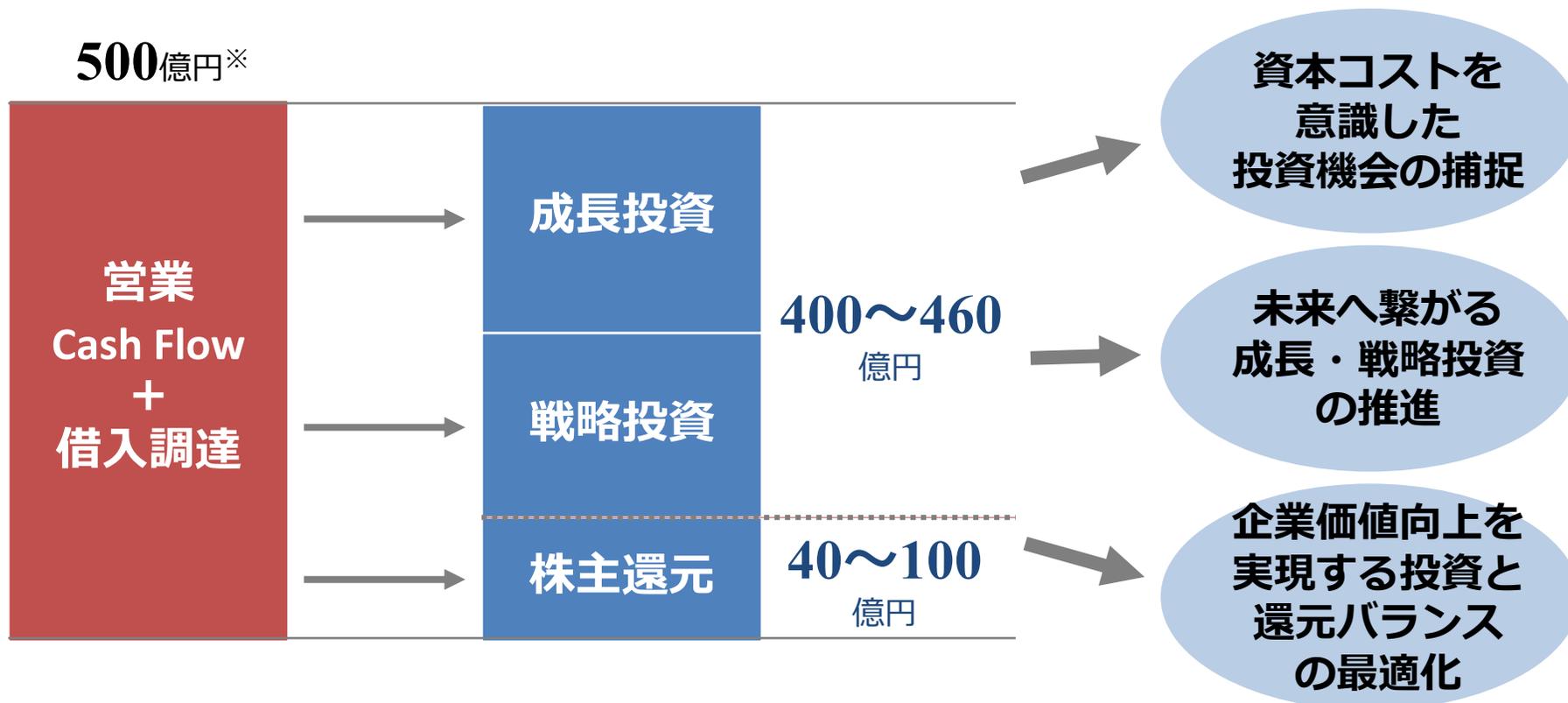
- 主な施策**
- ① グローバルベースでの生産資源の効率的配分
 - ② 米国生産負荷最適化 → 一部生産の国内/アセアン移管
 - ③ 原価低減への取組み強化
 - ④ 生産性/収益性向上に寄与する投資

26年3月期に向けた収益性の向上について



資本配分イメージ

※T.RAD-12期間累計の数値イメージ



- 企業価値の持続的向上を目指し、投資と株主還元に対して適切に配分
- 電動化、DX、環境等、当社競争力を強化する成長投資
- 新工場建設やM&A、新規事業等、将来の成長に繋がる戦略投資

資本配分実績と今後の配分イメージ

(億円)		23年3月期(実績)	24年3月期(実績)	25年3月期～26年3月期 (2年間) 主要投資(想定)	
成長投資	電動化	4	8	30	<ul style="list-style-type: none"> マルチパスウェイ対応熱交換器開発 生産移管プロジェクト (米国⇒日本/アセアン) 中国拠点再構築 太陽光発電設備、省エネ設備導入 グローバルERPシステム開発と導入 採用、育成、賃上げ
	新規受注・増産	21	17	50	
	設備更新・保全	22	20	50	
	環境	1	4	10	
	DX	9	14	30	
	人財投資	1	2	5	
戦略投資	新工場・新施設	0	0	50	・秦野 新試験棟、滋賀 新工場 等
	M&A	0	16	30～90	・インド、メキシコ等成長市場への投資
	新規事業	0	1	5	・熱電発電、ティラドコネクト等
計		58	82	260～320	累計 400～460億円 程度
株主還元	配当	6	12	24	・DOE 3.0% (年間配当180円) 以上
	自社株取得	0	0	0～58	・割安な株価での機動的な自社株取得
計		6	12	24～82	累計 40～100億円 程度

中国子会社独資化

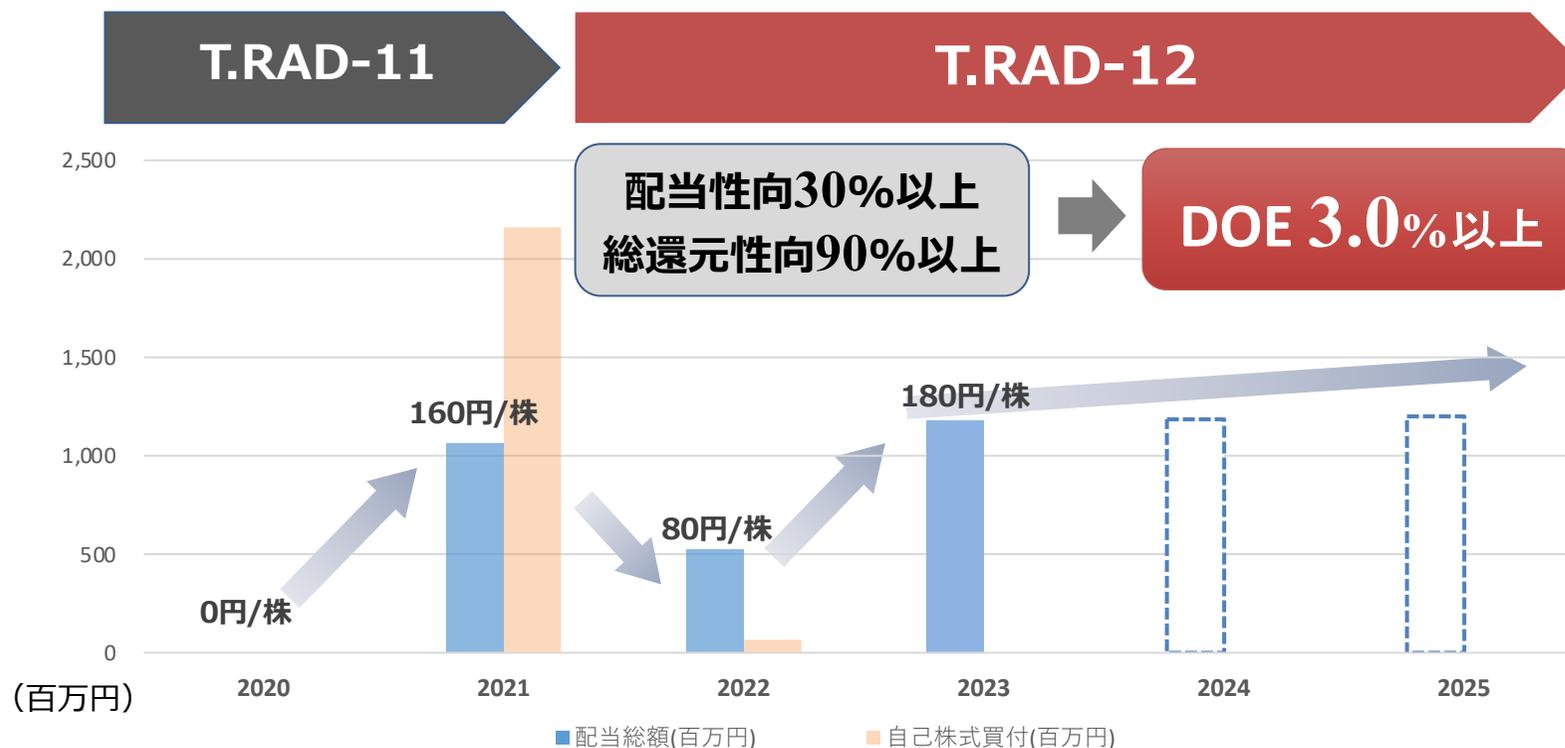
株主還元目標（指標）の変更について



- 資本効率の向上と長期安定的な株主還元の実現に向け、**連結株主資本配当率(DOE)***を新指標とする
- 2024年度以降、**DOE 3.0%以上**を株主還元の目標とする

*DOE = 年間総配当額 ÷ 「連結株主資本(資本金 + 資本剰余金 + 利益剰余金 - 自己株式)の前期末および当期末の平均値」

株主還元強化について



	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度(予)	2025年度(予)
一株あたり配当額	0円	160円	80円	180円	180円以上	
配当性向	0%	31%	当期純損失	94.5%	-	
総還元性向	0%	89.6%		94.5%	-	
DOE	0%	2.5%	1.4%	3.1%	3.0%以上	
期末株価	¥2,041	¥2,498	¥2,346	¥3,935	-	
PBR	0.36	0.37	0.36	0.57	-	

PBRについて

実績
2024年3月末

$$\text{PBR } 0.57 = \text{ROE } 2.9\% \times \text{PER } 20.6\text{倍}$$



目標
2026年3月末

$$\text{PBR } 1.0 = \text{ROE } 10\% \times \text{PER } 10.0\text{倍}$$

純資産より高い時価総額
(BPSより高い株価)

株主資本コスト8%
を超えるROE

$$\begin{aligned} \text{ROE} &= \frac{\text{当期純利益}}{\text{自己資本}} = \frac{\text{当期純利益}}{\text{売上高}} \times \frac{\text{売上高}}{\text{総資産}} \times \frac{\text{総資産}}{\text{自己資本}} \\ &= \begin{matrix} \text{売上高当期純利益率} \\ \text{(収益性)} \end{matrix} \times \begin{matrix} \text{総資産回転率} \\ \text{(効率性)} \end{matrix} \times \begin{matrix} \text{財務レバレッジ} \\ \text{(非安全性)} \end{matrix} \\ &= \begin{matrix} 2.9 \\ \downarrow \\ 10.0 \end{matrix} = \begin{matrix} 0.8 \\ \downarrow \\ 3.3 \end{matrix} \times \begin{matrix} 1.6 \\ \downarrow \\ 1.2 \end{matrix} \times \begin{matrix} 2.3 \\ \downarrow \\ 2.5 \end{matrix} \end{aligned}$$

(2024年3月末 実績)

(2026年3月末 目標)

利益率重視の経営

負債を活用した投資